

能楽堂新聞

July
07
2016

能楽堂休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

編集長より



能の演目には、物語の舞台となった季節が定められたものが多くありますが、ご存知でしたか？

和歌や歴史上の出来事をモチーフにした曲が多いことから自然とそう思ったのだと思われますが、春・秋を舞台とした曲がやはり多く、反対に夏・冬の曲は現行曲ではかなり少ないようです。現実の季節が夏だから夏の曲を上演しないといけない…ということではなく、そこが想像力を働かせる能らしくもありますね。

謡の中に月の名前が出てくることもあるので、能を観るときに注意して聞いてみると、周りの景色なども想像できるかもしれません。



能楽サロン

vol.2

6月25日(土)、「能楽サロンvol.2」を開催いたしました。今回は能楽サロンでは初めて、能の演奏隊であるお囃子方の先生にお越しいただき、四種類の楽器を体験できるワークショップです。講師は笛方の相原一彦先生、小鼓方の幸正佳先生、大鼓方の白坂信行先生、太鼓方の田中達先生の四名です。

はじめに先生方が「狸々乱(しやうじょうみだれ)」を披露。静寂とした能舞台に響く音色と掛け声に身が締まります。続いて白坂先生から、

お囃子とはどんなものかという解説と、各楽器の造りや出せる音の種類などの紹介がありました。お囃子で特徴的な「掛け声」ですが、指揮者がいない能舞台では掛け声は会話のようなもので、これによって調和のとれた演奏ができるそうです。

体験コーナーでは四つのグループに分かれ、先生方の指導のもと楽器を鳴らす体験をしていただきました。和楽器に触れるのは初めてという方がほとんどでしたが、構え方や鳴らし方、違う種類の音の出し方などを教え

てもらい、短い時間でしたが多くの方が音を鳴らせるようになっていました。



全ての楽器を体験し終えたら、先生方からもう一度模範演技がありました。自分で実際に鳴らしてみたら改めて演奏を聴くと、新しい感動がありました。

一文人形ワークショップ

能楽堂オリジナル

6月11日(土)、「能楽堂オリジナル一文人形ワークショップ」を開催しました。一文人形(いちもんじんぎょう)は大分の郷土玩具で、杵原八幡宮の「浜の市」で売りに出されています。現在は豊泉堂(ほうせんどう)の宮脇弘至さんが自宅の工房でひとつひとつ手作りしており、

今回はご自身のワークショップを能楽堂で行ってくださいました。さらに今回は「浜の市」が開催される杵原八幡宮の安東宮司をゲストでお招きし、浜の市や一文人形の由来についてお話ししてくださいました。絵付け作業は、狂言の「猿に始まり狐に終わる」



という言葉にちなんで猿の人形からスタートしました。宮脇さんの「自分の好きなように作るのが好き」という言葉にちなんで猿の人形からスタートしました。宮脇さんの「自分の好きなように作るのが好き」という言葉にちなんで猿の

民芸品なので、思うように絵をつけてください」との言葉どおり、思い通りに顔や帽子に色をつけていきました。狐は顔の部分に細かい線が多くて少し難しい印象ですが、みなさんこだわりの線を追求している様子でした。裏面は能楽堂オリジナル仕様で、能舞台の松にちなんだ絵が入っています。

完成したら、藁の土台に挿して記念撮影も。「絵は描いた人に似る」とも言われますが、完成した一文人形はとても個性豊かな表情をしています。



お茶とお菓子を楽しましながらの懇談会では、質問をしたりさらに詳しいお話を伺ったりと、またない機会を楽しまれていました。最後に白坂先生より「皆さん非常に熱心に取り組まれていました。お囃子からでも能に興味を持って頂けたら嬉しいです」とのお言葉を頂きました。

大分颯々会

6月5日(日)、「名誉師範 梶原直追善会 大分颯々会」が開催されました。大分で医療に従事する一方、数多くの舞台でシテを務められた故・梶原直氏の一周忌に合わせて開催され、能、素謡、仕舞、舞囃子などが披露されました。能「岩船」を披いたのは中学生の一宮さん。能装束を身にまとい、龍神を堂々と演じました。



能楽入門講座 ③

6月29日(水)、「能楽入門講座」の第三回を開催しました。今回は「能と江戸時代」「能と歌舞伎」を中心にお話がありました。権力者の教養として愛された能、民衆の人気を得ていった歌舞伎…というイメージが強いですが、これは江戸時代に能が式楽として定められたことよって武士のためのもものになってしまい、新たな民衆の娯楽として歌舞伎が生まれたことによるようです。

謡は前回に引き続き「熊野(ゆや)」のクセの部分の練習。今回は一人一文ずつ謡ったり、先生のお手本なしで参加者だけで謡ったりとなかなかハイレベルな内容になってきました。みなさんバッチリついて来ていました。仕舞では今回初めて参加の方が多かった。で基本の構えの復習と、「熊野」のクセの部分を通して体験しました。次回もお楽しみに！



大分大学 狂言ワークショップ

6月24日(金)、大分大学の留学生のみなさんが狂言ワークショップの授業を行いました。

講師の野村万緑先生(和泉流狂言師)は、狂言に登場する酔っぱらった人の演技で登場。それを見た学生たちに「今はどんな人に見えた?」「機嫌はどうだった?」と、演技から受けた印象を質問し、学生さんたちが口々に答えていました。能・狂言の歴史、能舞台の造り、狂言の演技についてなどを解説しながら、実際に目の前で演じてくださいました。「盆山」の実演では、コミカルな動作と、古典独特の擬音や動物の鳴きまねに



注目して鑑賞しました。実技体験では、足袋を履いて舞台上がり、摺り足、茸(きのこ)の歩き方、笑う演技、泣く演技、「鶴亀の舞」の謡を体験。特に音の歩き方にはみなさん驚かれました。

これからの行事予定

湖北古琴交流会 一夢の音一

8月6日[土] 13:00 開場 13:30 開演 16:00 終演予定
入場料 / 無料
内容 / 琴の演奏会
お問い合わせ先 / NPO 法人遊鳳国際文化交流協会

お稽古サロン / 日田下駄

能楽堂オリジナル鼻緒ワークショップ

8月7日[土] ①10:00 ~ 12:00 ②14:00 ~ 16:00
講師 / 本野 廣明・本野 雅幸 (本野はきもの工業)
参加費 / 5,292円 お茶付き
定員 / 各15名 先着順 定員に達したため募集を終了いたしました。
募集 / [友の会先行]2016年7月1日[金]10:00 ~ 7月8日[金]17:00
[一般]2016年7月9日[土]10:00 ~ 7月16日[土]17:00
内容 / 『本野はきもの工業』の日田下駄に、国東の『よつめ染布舎』デザインの能楽堂オリジナル鼻緒を付けてオリジナル日田下駄を作ります。
※エプロン・タオル持参等・作業しやすい服装でお越しください。
お問い合わせ先 / 平和市民公園能楽堂 [097-551-5511]

能楽入門講座

8月28日[日] 10:00 ~ 12:00
講師 / 観世流能楽師シテ方 馬野 正基
参加費 / 500円
定員 / 25名 先着順・要予約
募集 / 定員に達するまで随時
内容 / 未経験者のための体験型能楽講座。(高校生以上対象)
※現在能楽師の先生に個人的に習っている方はご遠慮下さい。
お問い合わせ先 / 平和市民公園能楽堂 [097-551-5511]

ART STORAGE × 平和市民公園能楽堂

8月23日[火] ~ 8月28日[日] 10:00 ~ 17:00 (最終入場 16:30)
※最終日は 15:00 閉館 (最終入場 14:30)
入場料 / 無料
内容 / 知的障がいのある作家達と、彼らの作り出す作品に関わりを持ちたい人々との橋渡しの活動が続ける『ART STORAGE』による 絵画・立体作品展示。
グッズ販売 / 8月23日[火]・25日[木]・27日[土]・28日[日]
お問い合わせ先 / 平和市民公園能楽堂 [097-551-5511]

関連イベント

【オープニングレセプション&ギャラリートーク】

8月23日[火] 18:30 ~ 20:30
定員 / 70名 要予約
出店 / 欧風家庭料理 IDEE 食堂

【お稽古サロン / 中野マーク周作ワークショップ ねんどであそぼう!】

8月25日[木] 10:00 ~ 11:30
講師 / 中野マーク周作
参加費 / 324円 お茶付き
定員 / 15名 先着順
※エプロン・タオル持参等・作業しやすい服装でお越しください。

申込方法 / 氏名・住所・電話番号を能楽堂窓口・電話・Eメール・ファクスのいずれかの方法にてご連絡ください。
募集 / [友の会先行]2016年8月1日[月]10時~8月7日[日]17時
[一般]2016年8月8日[月]10時~8月16日[火]17時
お問い合わせ先 / 平和市民公園能楽堂 [097-551-5511]

※予定は都合により変更になる場合がございます。教室予定は定期的に行われる教室のみ掲載しております。

教室のご案内

能を楽しむ会

8月 2日[火] 9:00~12:00
8月 3日[水] 13:00~17:00
8月 9日[火] 9:00~12:00
8月10日[水] 13:00~17:00
8月17日[水] 13:00~17:00
8月23日[火] 9:00~12:00

喜多流教室

8月 4日[木] 13:00~17:00
8月19日[金] 13:00~17:00

萬謡会 (B)

8月 2日[火] 18:00~21:30
8月16日[火] 18:00~21:30

INFORMATION

ご意見・ご感想を
お寄せ下さい

能楽堂新聞のご意見、ご感想、また、催し物に関するお問い合わせや、ご意見、ご感想をお寄せ下さい。

交通のご案内



大分バス

[大分方面から]
花津留バス停 (下車徒歩5分)
牧バス停 (下車徒歩2分)
[鶴崎方面から]
乗越バス停 (下車徒歩5分)
JR日豊線・牧駅 (下車徒歩5分)

QRコード



Facebook



Homepage

http://www.nogaku.jp/
E-mail: info@nogaku.jp

[Facebook]

https://www.facebook.com/nogaku.jp

月曜休館 [月曜祝日の場合、翌日休館]

平和市民公園能楽堂



Tel / 097-551-5511
〒870-0924 大分市牧録町1番30号